

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市入江崎余熱利用プール
(2) 所在地	川崎市川崎区塩浜3丁目24番12号
(3) 設置条例	川崎市入江崎余熱利用プール条例
(4) 設置目的	入江崎総合スラッジセンターにおいて汚泥を焼却する際に発生する余熱を利用した室内型の温水プールであり、市民の健康の増進を図るとともに、市民の福祉の向上に寄与するための市民利用施設として設置
(5) 施設の事業内容	プール一般利用及び水泳教室の管理運営
(6) 現在の管理者	セントラルスポーツ株式会社
(7) 現在の管理運営費	103,020千円

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	株式会社明治スポーツプラザ		
所 在 地	神奈川県川崎市幸区堀川町580番地		
代 表 者 名	代表取締役 石原良太郎		
設 立 年 月	平成2年7月5日		
基本財産 又は資本の額	90,000千円 (H24.3.31 現在)	従業員数	1,279人
設 立 目 的	<p>次の事業等を営むことを目的とする。</p> <p>(1) プール、ジム、スタジオ、ゴルフ練習場などのスポーツ施設・レジャー施設の経営</p> <p>(2) スポーツ施設・レジャー施設及びその経営に関するコンサルタント業務</p> <p>(3) スポーツ施設・レジャー施設の管理受託業務</p> <p>(4) 運動プログラムの提供及び指導</p> <p>(5) 食堂喫茶の経営</p> <p>(6) 各種菓子および牛乳、乳製品、清涼飲料水などの食料品の販売</p> <p>(7) スポーツ用品、旅行用バックなどのレジャー用品、書籍、日用雑貨の販売</p> <p>(8) スポーツトレーニング器具類の販売</p> <p>(9) 不動産の賃貸及び管理</p>		
事 業 概 要 (H23年度)	フィットネスクラブ・スイミングスクールの経営、運営受託、コンサルタント、運動プログラムの提供・指導及び栄養補助食品等の販売		
決 算 (H23年度)	売上高	4,807,340,621円・・・①	
	売上原価	4,484,509,935円・・・②	
	売上総利益 (①-②)	322,830,686円・・・③	
	販売費及び一般管理費	227,805,888円・・・④	
	営業利益 (③-④)	95,024,798円・・・⑤	
	営業外収益	3,209,424円・・・⑥	
	営業外費用	22,073,328円・・・⑦	
	経常利益 (⑤+⑥-⑦)	76,160,894円・・・⑧	
	特別損失	12,268,076円・・・⑨	
	税引前当期純利益 (⑧-⑨)	63,892,818円・・・⑩	
	法人税、住民税及び事業税	2,457,121円・・・⑪	
	当期純利益 (⑩-⑪)	61,435,697円	

3 指定期間 平成25年4月1日から平成30年3月31日まで

4 選定結果 別紙のとおり

5 事業計画

項目	事業内容
プール一般利用	<ul style="list-style-type: none"> ■ 使用料のみで参加できる次の教室を定期的に開催し、いつでも参加しやすく、仲間を作ることでリピーターを増加させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 無料泳ぎ方教室1週あたり8回 ・ 無料水中歩き方教室1週あたり2回
水泳教室	<ul style="list-style-type: none"> ■ 効果的で楽しいスイミングスクールを実施し利用者数を増加させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期水泳教室1週あたり42回 ・ アクアビクス1週あたり2回 ・ 春・夏休みに短期水泳教室を実施 ■ 現受講者は優先継続できるように制度の調整を行うが、半年ごとに、利用者の平等性に配慮して、水泳教室の抽選会を実施する。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 施設の利用促進につながる種目・試みを加えて新たな賑わいを形成し、施設の魅力アップに努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッジテスト（泳力検定） 利用者のモチベーション向上につなげ、スイミングライフに目標を持たせる。 ・ 水泳以外の機能を導入 <ul style="list-style-type: none"> ○ 受付ロビー（約120㎡）を利用した各種運動やカルチャー教室の実施 『もっと身体を動かしたい』『覚えたい（はじめたい）』等利用者ニーズに応える。 ○ 測定会イベント 体脂肪率測定器等により、現状の身体の組成等をデータで確認し、運動や栄養バランス等のカウンセリングを実施する。

* 一般使用料及び水泳教室使用料は現行の使用料を維持します。

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
収入	102,270	102,336	102,435	102,502	102,568	512,111
指定管理料	98,570	98,570	98,570	98,570	98,570	492,850
その他の収入	3,700	3,766	3,865	3,932	3,998	19,261
支出	97,021	94,611	94,806	94,999	95,194	476,631

7 川崎市の収入見込額の計画

(単位：千円)

項目	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
プール使用料(一般)	16,787	17,120	17,618	17,951	18,283	87,759
プール使用料(教室)	64,606	65,857	67,735	68,986	70,238	337,422
計	81,393	82,977	85,353	86,937	88,521	425,181

川崎市入江崎余熱利用プールの指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

説明会参加：13団体

応募団体：4団体（㈱明治スポーツクラブ、入江崎余熱利用プール共同事業体、セントラルスポーツ㈱、㈱東京アスレティッククラブ）

2 民間活用推進委員会委員

【学識経験者】鷲津明由（早稲田大学社会科学総合学院教授）

【公認会計士】磯貝和敏（有限責任あずさ監査法人公認会計士）

【有識者】須永良枝（川崎市消費者の会書記）

3 選定理由

- 地域に根ざした展望を示しつつ、プール利用者の満足度向上に力点を置いた提案に高い評価を得たこと。
- 高い数値目標を設定し、詳細なマーケティング計画と経験実績を有し、プール集客増の実現性が高いこと。
- 応募者が指定管理者として管理運営している近隣プール施設との連携により、水泳教室内容に互換性を持たせるなど、相乗効果が期待できること。

4 審査結果（※基準点360点以上）

選定基準	配点	株式会社明治スポーツプラザ	株式会社東京アスレティッククラブ	入江崎余熱利用プール共同企業体	セントラルスポーツ株式会社
①事業目的の達成とサービス向上への取組	210点	171点	164点	156点	141点
②事業経営計画と管理経費縮減等への取組	180点	144点	135点	117点	123点
③事業の安定性・継続性の確保への取組	90点	74点	66点	68点	58点
④応募団体自身についての評価	90点	76点	78点	78点	68点
⑤応募団体の取組	30点	24点	24点	24点	21点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)		一点	一点	一点	一点
合計	600点	489点	467点	443点	411点

5 提案額（指定期間の指定管理料の総額）

492,850千円